

仙台第三高等学校

校訓 心身の健康 真・善・美の追求 愛と知の稔り



1 基本データ

創立：昭和38年
課程・学科：全日制課程・普通科，理数科
生徒数：955名
所在地：〒983-0824
仙台市宮城野区鶴ヶ谷 1-19
TEL：022-251-1246
FAX：022-251-1247

ホームページアドレス：
<http://sensas.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
sensas@od.myswan.ed.jp
主な交通機関
仙台市営バス：鶴ヶ谷七丁目ゆき 鶴ヶ谷三丁目三高前下車 徒歩1分
東北本線：東仙台駅下車 徒歩20分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

TEAM 仙台三高

仙台三高は、1つのチームとして互いに励まし合い頑張る集団です。

三高旋風を巻き起こせ！！

仙台三高生は、常に声をかけあって高いレベルを目指します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和38年に全日制普通科男子校として開校し、昭和43年には県内初の理数科が設置され、さらに平成21年に男女共学となりました。文部科学省より、平成22年度にSSH指定校に指定され、先進的な授業の研究と実践に取り組み、全校体制で探究活動に取り組んでおります。令和4年度からは第3期のSSH指定を受け、周辺地域を対象にした探究活動を進めております。

施設は、400人収容可能の大講義室・学習室・生徒ラウンジ・職員室前の学習指導コーナー・多目的教室・選択教室等を備えた校舎の他、体育館、武道館、弓道場、フェンシング場、卓球場、部室棟、硬式野球場、テニスコート、サッカー場、400mトラック、ハンドボールコート、ラグビー場(第2グラウンド)があり、充実した教育環境を備えています。

(2) 教育方針

建学の精神である「心身の健康」、「真・善・美の追求」、「愛と知の稔り」に則り、次の教育目標を立てています。

- ①仙台三高は、多様な人々と協働する寛容な心を持ち、社会の変化にしなやかに対応する、逞しく豊かな人間性を育みます。
- ②仙台三高は、人類が積み上げた英知に学び、真理の追求を通して知性と感性を磨き、事象を深く探究する態度を養います。
- ③仙台三高は、博愛の精神と創造する知を育む人づくりを通して、よりよき未来の創出に貢献します。

また、「仙台三高の教育活動で身に付ける6個の力」の育成を目指します。

- 1自己管理能力 心身の健康を維持するために、健全な生活習慣を身に付け、様々な壁を柔軟に乗り越えるしなやかさを持つ。
- 2信頼構築力 相手の立場を思いやり、尊重し、互いに信頼関係を築くことができる。

3自己研鑽力 人類が築き上げてきた真理を重んじ、それを教養として身に付けることを通して、自らの資質・能力を高めようとする。

4課題突破力 困難な課題に立ち向かい、解決するために、個人の資質を高め、チーム一丸となる実行力を持つ。

5未来デザイン力 未知なるものに立ち向かうために、自己の可能性や周囲の可能性を信じ、能動的に知性を高め行動していく。

6社会牽引力 他者理解・思考力など総合的な判断力をもって、集団を牽引し、社会貢献し、共生して生きていく。

(3) 教育課程の特色

大学へ進学するための十分な基礎学力と応用力を育成します。

普通科は2年生から進路希望に応じて文系と理系の2つの類型に分かれます。文系クラスは国語・地歴公民・英語に、理系クラスは数学・理科・英語に重点を置いて学習をします。令和4年度入学生からはイノベーション探究として、探究活動をより発展させていきます。

理数科は大学や研究機関との連携による様々な活動などが行われており、高度で奥の深い学習ができます。課題研究では、様々な場面でポスター発表や口頭発表が行われます。さらにその成果は姉妹校である国立台湾師範大学附属高級中学において、全員が英語で発表するとともに、優秀な研究は各種学会で発表を行うことができます。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

主な行事として、4月に応援歌唱指導、5月に生徒総会、三高探究の日、6月に芸術鑑賞、7月に前期体育大会、南三陸フィールドワーク、8月につくば研修、白神フィールドワーク、9月に三高祭、10月に栗駒フィールドワーク、校外研修(1年生)、後期体育大会、11月にイノベーションフェスタ、12月に修学旅行(2年生)、生徒総会などがあります。

生徒会は、代議員会、執行部、監査委員会、会計がそれぞれの権限を持ちながら協力し合って活動しています。生徒会行事はこの生徒会役員を中心に、生徒の手によって行われます。

部活動は、活発に行われています。17の運動部と14の文化部があります。文武の両立を図るため19時完全下校となっていますが、運動部・文化部とも短い時間の中で内容の濃い練習を行っています。令和4年度は、弓道部、放送部、男子テニス部が全国大会に出場し、陸上競技部、サッカー

一部、ソフトテニス部、剣道部、水泳部、吹奏楽部、将棋部が県大会で優秀な成績を収め、東北大会へ出場しています。また自然科学部では、化学班と地学班が世界大会に出場し、研究発表で優秀な成績を収め日本内外から高い評価を受けています。他の運動部、文化部も県大会レベルで多くの部が上位入賞を果たしています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
国公立大学	203	213	190
国公立短大	0	0	0
私立大学	59	66	73
私立短大	0	0	0
国立大学校	1	1	2
専各学校	2	0	3
就職	0	0	0
その他	51	38	47
卒業生計	316	318	315

主な進路先(令和5年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

東北大学(37)、宮城教育大学(19)、北海道大学(6)、北海道教育大学(2)、弘前大学、岩手大学(10)、秋田大学、山形大学(44)、福島大学(5)、筑波大学(2)、宇都宮大学(4)、群馬大学、埼玉大学(14)、千葉大学、お茶の水女子大学、電気通信大学(4)、東京大学、東京農工大学(3)、一橋大学、横浜国立大学(2)、新潟大学(5)、金沢大学(4)、信州大学(2)、静岡大学(2)、名古屋工業大学、岐阜大学、京都大学(2)、京都工芸繊維大学、神戸大学、広島大学、九州大学、鹿児島大学、青森公立大学、岩手県立大学、宮城大学(10)、秋田県立大学、山形保健医療大学、会津大学、高崎経済大学(2)、東京都立大学(3)、横浜市立大学、福井県立大学、芸術文化観光専門職大学、防衛医科大学校

<私立大学>

東北学院大学(10)、東北医科薬科大学(5)、東北工業大学、宮城学院女子大学、金澤工科大学、北里大学、京都外国語大学、京都薬科大学、慶應義塾大学(2)、国際基督教大学、駒澤大学、順天堂大学、上智大学、芝浦工業大学(3)、成蹊大学(3)、成城大学、中央大学(7)、東京経済大学、法政大学(7)、武蔵野美術大学、明治大学、立教大学(2)、早稲田大学(4)

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

栄光の稔り、続々と!! 各部が躍進!

～令和4年度 県高校総体～

ひとり一人が「全力で」闘い抜き、多くの部活動が大活躍!! 陸上競技部、フェンシング部がインターハイ。陸上競技部、フェンシング部、剣道部、弓道部、ラグビー部、ハンドボール部、硬式テニス部が東北大会に出場。(令和4年度学校だよりから)

◎インターハイに向けて

フェンシング部 阿部佑美さん(宮教大附属中出身)

昨年は中止になってしまった東北大会に、男女揃って出場できました。またインターハイには女子個人エペに出場します。高校最後の大会になるので今までの努力の成果をぶつけ、悔いの残らないよう全力で挑みます。応援よろしくおねがいします。(令和4年6月時点)

◎東北大会に出場して

剣道部 石川匠也 君(岩沼中出身)

剣道部男子としては9年ぶりの東北大会への出場でした。高校剣道の総決算として大会に臨みました。結果は納得できるものではありませんでしたが、攻めの剣道を貫き、いい内容の試合ができました。応援ありがとうございました。(令和4年6月時点)



令和4年度 放送部全国大会出場



◎全国大会に出場して 放送部 三浦和佳さん(台原中出身)

私たちは8月の全国総文祭放送部門に参加してきました。全国大会という大きな舞台に吞まれそうになることもありましたが、朗読部門第3位という結果を出すことができました。指導して下さった顧問の先生、部活の仲間、支えてくれた家族に心から感謝を伝えたいです。そして、後輩たちのこれからの活躍を楽しみにしています。(令和4年8月時点)

(2) 仙台三高の学校行事

三高探究の日 ～研究成果を堂々と発表～

本校の探究活動の成果を発表する「三高探究の日」が5月16日に行われました。自然科学部が宮城県高等学校生徒理科研究発表会やつくばサイエンスエッジ、全国高校総合文化祭で各賞を受賞した研究発表、3年生が課題研究、探究活動の成果を口頭発表・ポスター発表で、2年生が3分間で探究活動の中間発表を行いました。また、海外連携校韓国チョンリョル女子高校との交流も行われ、非常に実りある研究発表となりました。



三高スポーツフェスティバル

仙台三高の体育祭は、前期の球技大会、後期に陸上競技中心の体育大会が開催されます。思い思いに作成したクラスTシャツを着用した三高生。クラスや学年の絆が深まる行事です。令和4年度の前期は男子サッカーの優勝を筆頭に、女子バレーの準優勝などの好成績を残した3年4組が総合優勝を勝ち取り、10月に弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)で開催された体育大会は、新競技「クラス対抗借り物競走」など、見所満載で明るい笑顔でいっぱいのお祭りとなり、2年2組が総合優勝を飾りました。



三高の夏! 科学を体験・体感!!

8月、三高生は学校を飛び出し、科学の「現場」でフィールドワークを実施します。SS つくば研修では、筑波宇宙センターや食と農の科学館、高エネルギー加速器研究機構などの先進的かつ国際的な研究施設での見学と実習。SS 白神フィールドワークは、白神山地を舞台に樹木調査や生物観察、十二湖の地形調査。SS 南三陸フィールドワークは、志津川湾の生物調査や化石の探索を行ったりします。いずれも実際に見て・聴いて・触って、学びを体感することで、参加した生徒にとっては、科学に対するさらなる意欲を得られる、刺激的な経験となります。



三高祭 ～コロナ禍でも三高らしく!～

令和4年度は「絶頂 三高 Lerneja Festivalo」をテーマに、コロナ禍の制約の中でしたが、熱意溢れる生徒たちの創意工夫によって温かく活気のある学校祭が開催されました。令和5年度は9月1日と2日(一般公開は2日)に開催予定です。

◎令和4年文化祭を終えて

文化祭実行委員長 濱崎爽さん(寺岡中出身)

皆さん今年も文化祭お疲れ様でした。楽しんでいただけたでしょうか。私としては、実現できなかったこともいくつかありましたが、結果的に大成功・絶頂だったのではないかと考えています。この文化祭と一緒に創り上げてくれた実行委員のメンバー達と参加してくれた生徒の皆さんのお陰です。1、2年生の皆さんは来年も文化祭を自分なりに楽しんで是非思い出に残るような絶頂できるものを創ってください。



4 在校生からのメッセージ

生徒会長 伊藤颯さんから(白石中出身 サッカー部)

仙台三高は文武両道を掲げ、勉強と部活の高いレベルでの両立を目指す高い志を持った生徒が多くいます。運動部、文化部ともに日々の練習に励み、県大会では上位に進出したり、東北大会や全国大会に出場したりしています。更に、SSH 指定校として、理数科の最先端の課題研究、普通科の探究活動でも社会貢献のために主体的に学習しています。忙しい中でも自分の長所を見つけ大きな成長を遂げたい方はぜひ三高を目指してください